

第二五八回ペン川柳会

令和七年十一月二十五日

■ 松谷（零門）

れいもん

△一の指示で上司の肩叩く

お題 「叩く」

尻叩くつもりがいつか頬を打ち

■ 八木（明迷）

めいめい

叩き台二転三転元通り
曲者に尻叩かれて議員減

■ 浜田（我々好）

ウイスキー

叩いても太鼓が鳴らぬ野党連
励ましにケツを叩けばパワーハラだ

■ 三春（火酒）

ウォツカ

ちゃん呼びで袋叩きは逆ハラじやん？

チャンチキチン小皿叩いて屋台酒

■ 大森（呑助）

のみすけ

まだいける！尻叩かれて狂い咲き
叩いてもホコリも出ないもうあかん

■ 塚田（拿々）

だだ

肩叩き昔上司で今は孫

もう止めて叩けばホコリ出るは出る

■ 福本（多希）

たき

アジ叩き口にほろと隠し味

ハ工叩き今や電気でさようなら

■ 中村(アキチヤン)

お互いに叩けば埃のでる身体
ボロ市で叩き売りたきわが女房

■ 安藤(晃二)
てるつぐ

生姜の香土佐の荒磯想はるる
幻想曲連打鳴り止み刃落つ

■ 稲宮(井波)
いなみ

宮仕え叩かれホコリ黒光り
叩くほどドラム心醉キャー早苗

世話人塚田實(拿々)
だ だ